

2024年度版

## シマ暮らしお助け帳

あかおぎ  
赤尾木集落

「住んでから知った」を「住む前から知っていた」に  
龍郷町内20のシマ(集落)にはそれぞれに培われてきた文化や習わし、  
暮らしのルールがあります。新しくシマ暮らしを始める方に向けて、  
住んでみなければ分からない暮らしのあれこれをご紹介します。

## 赤尾木集落の運営体制

**区長**: 集落の代表者。安心安全な集落運営のために、いつも集落のことを気にかけてくれています。運営委員会で選出の上、集落の総会で採決します。また、役場事務補助のため龍郷町から委嘱されている「駐在員」を兼任していることが多いです。

**書記会計**: 集落のお金を管理してくれています。区長が指名します。集落連絡調整員を兼任していることが多いです。

**会計監査**: 仲金久班・金久班から男性1名、サトアガレ班から男性1名、婦人会から女性1名を選出します。

**民生委員・児童委員**: 地域福祉をサポートする身近な相談相手です。運営委員会で選出します。

**班**: 1~4班まであります(裏面の地図参照)。仲金久班・金久班を金久仲金久(カネクナカガネク)班、里班・東班を里東(サトアガレ)班とまとめて呼ぶこともあります。なお班長という役職はありません。

**集落連絡調整員**: 集落住民と行政のパイプ役を務めます。役場職員が割り当てられます。赤尾木集落では、書記会計を兼任していることが多いです。

**運営委員会**: 集落行事などについて話し合いをする場です。おおよそ月1回の頻度であり、数日前にSNSや集落放送で区長が招集します。メンバーは区長、書記会計、民生委員・児童委員、各種団体の代表者、農業委員会の代表者、議会議員、集落連絡調整員です。

## 各種団体

集落の中でもさらに年齢や性別によっていくつかの団体があります。

各種団体には基本的に参加し、活動に協力しましょう。

事情があり参加が難しい場合は、区長や各種団体の代表者に相談してみましょう。

## 老人クラブ「にこにこ会」

対象	65歳以上
加入の仕方	会長からの呼びかけ
活動内容	毎月の定例会、お花見、バスツアーなど

## 婦人会

対象	65歳未満の女性
加入の仕方	会長や会員からの呼びかけ
活動内容	公民館・ゴミステーションの清掃、集落行事に参加協力

## 自主防災組織

対象	運営委員会のメンバー
活動内容	集落独自の防災組織、被害の防止や軽減活動を行う

※どの団体も代表者の任期は基本的に1年です。

## どんな行事・活動がある？

## 集落清掃

毎月第3日曜日に実施しています。家の近くの海岸清掃や道路の草刈りをします。また「赤尾木川〜フンヤト川」、「旧受信所跡前の水路〜里の家付近まで」、「松崎川」(裏面の地図参照)のうち、家から近い河川を清掃します。事前に集落放送で清掃場所が指定されることもあります。

## お浜下り(浜下り)

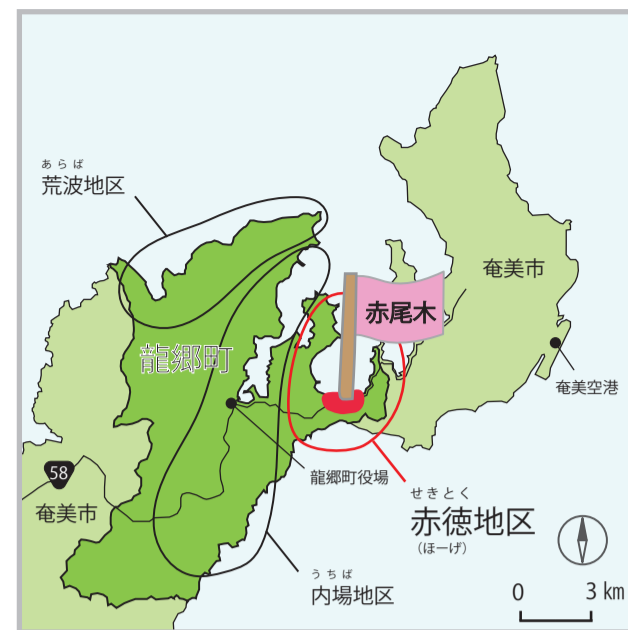
6月に行う行事。仲金久班は班合同で、それ以外は浜の下り口(家の前の道からニシ(北)の海岸に下りた所)ごとに宴会をします。雨天の場合は施設で行うこともあります。かつては田んぼの害虫をとってきて川や海に流し、豊作を祈る行事でした。現在は、転入者の紹介や舟漕ぎ競争をして楽しめます。

## 八月踊り

旧暦8月の行事で行うことが多い五穀豊穡を願う踊り。「チチン」という太鼓に合わせて男女が交互に唄いながら輪になって踊ります。唄える・踊れる人に前を譲って、後ろから真似て参加してみましょう。まずは足の運びだけに集中してみると踊りやすいです。赤尾木集落は「座り唄会」が毎週第2・第4土曜日の20時から公民館で練習をしています。

## たねお種下ろし

翌年の豊作を祈願するとともに、一年の締めくくりとして集落内を踊り浄め、繁栄を祈る行事です。夜遅くまで盛大に盛り上がります。集落の資金集めの機会にもなっています。金久仲金久班と里東班に分かれ、各班で1日に6か所程度回り、これを2日間行います。各家庭から一品ずつ持ち寄った料理を囲み、八月踊りをして楽しめます。



人口: 約780人  
世帯数: 約440世帯  
校区: 赤徳小学校・赤徳中学校  
校区カラー: 赤色

赤尾木集落は大昔「星が落ちたシマ」と伝承されてきた。ニシ(北)の海の赤尾木湾は「奄美クレーター」と命名され、今日では天空のロマンを駆り立てる地となっている。(龍郷町誌より)

## シマ暮らしお助け帳 赤尾木集落

2024年7月 第1版発行

たつごう移住ガイドセンター  
**住むコトイ!**  
090-7760-9491 公式HPはこちら↑



## 集落費(寄付金)

年に一度の集落行事「種下ろし」で寄付金を募ります。「種下ろし」当日に各班の壮年団の役員に渡ししましょう。金額の相場は、区長やご近所などに聞いてみましょう。

## ちょこっとコラム① ~集めたお金は何に使われるの?~

集落の街灯や、公民館、バス待合所、ゴミステーションなどの維持管理や行事の運営などに使われます。集落のためのお金なのでご理解ご協力ください。

## 引っ越しの挨拶

区長、隣・向かいの各家庭に挨拶に行く関係が築きやすいです。

近くに相談できる人がいると困ったときに安心です!

## 冠婚葬祭

## お祝いごと

集落のお年寄りの長寿を祝う「敬老会」は集落合同で行います。子ども相撲の奉納や、八月踊りをして盛り上がります。そのほかのお祝いごとは、基本的に各家庭で行います。

## お悔みごと

依頼があった場合、集落放送で訃報のお知らせを行います。葬儀への参列等は当人同士の関係性に委ねています。

## 災害時の対応

## 避難所

赤尾木公民館・赤徳小中学校の2か所です。町からの避難指示等や自主防災組織の会長、住民からの申し出がある場合に開設します。

## 特に注意が必要な災害

- \* 浸水の被害: 砂地で水はけは良い方ですが、土地の低い場所、特に山際や川の近くは過去に床上浸水した事例があります。
- \* 台風時の強風: 平らな土地で風通しが良いです。頑丈な建物でも屋根が飛ばされた事例があります。台風時には飛びそうな物は家の中にしまう、雨戸を閉めるなどの対策が必要です。

## ちょこっとコラム② ~あれ?なにか放送してる?~

集落ではよく「防災無線」や「集落放送」が流れます。町からの行政案内や集落行事のお知らせなど、必要な情報を聞き逃さないように注意しましょう。「集落放送」は集落清掃の場所なども放送されます。赤尾木集落には「集落放送」のLINEグループがあるので聞き取りにくい場合は活用しましょう。また、役場から各家庭への個別受信機も配置しています。(お問合せは役場総務課へ、TEL: 0997-69-4511)。

## ちょこっとコラム③ ~シマ暮らしのヒント~

シマの暮らしにはシマの外の暮らしにはない、文化や習わしがあります。集落活動への参加は強制ではありませんが、積極的に参加・協力をした方が受け入れてもらいやすくなります。自文化を押し付けるのではなく、シマの文化を受け入れ尊重し、シマを盛り上げるメンバーの一員として楽しんでみましょう。しかしながら、いきなり頑張りすぎると暮らしのギャップにストレスを感じることも…。よーりよーり(ゆっくり)馴染んでくださいね。(「住もうティ!」スタッフより)

## 十五夜祭

旧暦の8月15日の夕方から御穂生(ホウノセ)神社(別称: お宮)で、集落を守る神様に玉串(榊の枝葉)と子ども相撲を奉納し、八月踊りで締めくくります。お宮は老人クラブが毎月旧暦9日に清掃をしています。



御穂生神社(お宮)



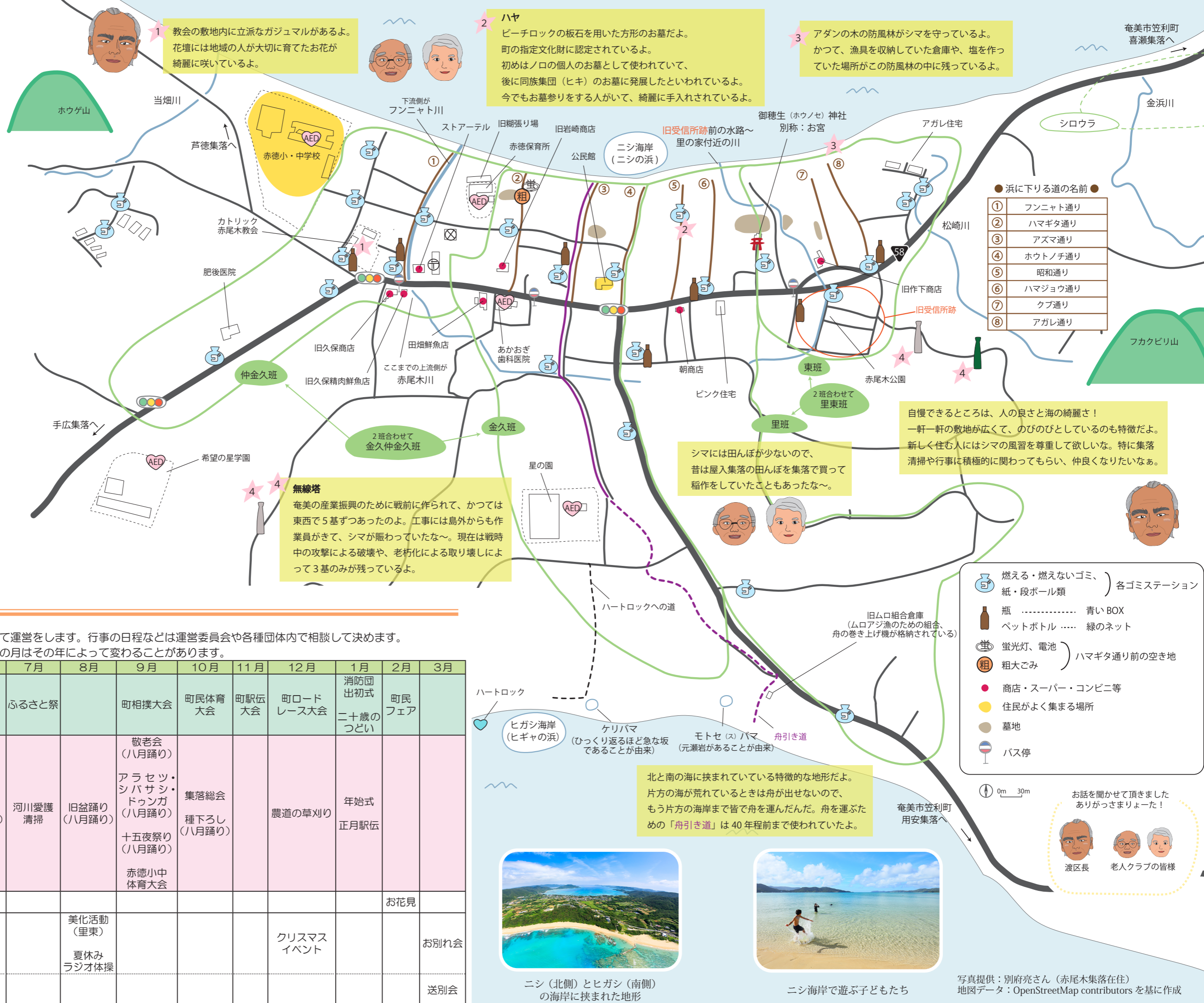
教会の大きなガジュマルの下  
八月踊りを楽しむ種下ろし



町指定文化財 ハヤ



水遊びや舟漕ぎ競争で  
親睦が深まる浜下れ  
(ニシ海岸側)



### 年間スケジュール

集落行事は、特に婦人会と壮年団が協力して運営をします。行事の日程などは運営委員会や各種団体内で相談して決めます。  
※行事の多くは旧暦で行われるため、実施の月はその年によって変わることがあります。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
町行事		町一般バレーボール大会		ふるさと祭		町相撲大会	町民体育大会	町駅伝大会	町ロードレース大会	消防団出初式 二十歳のつどい	町民フェア	
集落行事			浜下れ(浜下り)	河川愛護清掃	旧盆踊り(八月踊り)	敬老会(八月踊り) アラセツシバサシドゥンガ(八月踊り) 十五夜祭り(八月踊り) 赤徳小中体育大会	集落総会 種下ろし(八月踊り)		農道の草刈り	年始式 正月駅伝		
老人クラブ	総会	バスツアー									お花見	
親子会		美化活動(金久仲金久)			美化活動(里東) 夏休みラジオ体操				クリスマスイベント			お別れ会
PTA	歓迎会											送別会

写真提供：別府亮さん(赤尾木集落在住)  
地図データ：OpenStreetMap contributors を基に作成